

【22_328技術系メルマガ】スカルピングに対するの考え

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

【325】通目のメルマガにて、年末に向けて取り扱ってほしいメルマガテーマを募集したところ

現時点で100近いテーマを送っていただきました。ありがとうございます。

残りの日数を加味しても、それらすべてにお答えすることが難しいのと

そもそもメルマガでテーマとして扱うのが難しいものもありますので、すべてに完璧にお答えすることはできないですが

その中でもみなさんのトレードをよりよくする事に寄与できるテーマをどんどん扱っていかうと思いますので

引き続きよろしくお願いします。

それでは本題ですが

今回はさっそく、リクエストいただいた中からテーマを選ばせていただきました。

▼質問はコチラ▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/chart/2022-11-25.png

この質問をしてくださった方のニュアンスをどこまで汲み取り切れているかによるかもしれませんが

おそらく、「スカルピングというトレードスタイル」について、僕がどう考えるか？という視点でお答えすればいいかなと思いますので

その軸でもって議論していきます。

□ ■ どんなトレードスタイルにも、一長一短がある

まず結論から言うと、僕は自分がやっていないというだけで「スキャルピング」自体が悪いトレードだとはまったく思いません。

どんなトレードスタイルにも、長所と短所があり

それらを見比べて考えた時に、どのスタイルが自分の性格・生活スタイルにマッチしやすいかでその人にとっての『ベストスタイル』が決まると考えています。

僕の場合は、トレード以外の仕事もやっていますし

夕方以降は家事と育児になるべく多くのエネルギーを注ぎたいと考えているので

『時間帯を限定(ロンドン時間初動前後)し、リスクリワードを考慮して短期決戦できるデイトレ』という、現在のスタイルが最適な状態となっています。

ですので、トレード頻度が増える分チャート監視時間が長くなる(と、思われる)スキャルピングや仕事中でもポジションの管理を細かくケアする必要のあるスイングトレードもあまり自分向きではありません(繰り返しますが、それはあくまで“僕にとっては”です)。

僕はかつてスイングトレードから短期デイトレに変わった立場なので

スキャルピングについての確な指摘ができないかもしれませんが、それぞれのスタイルによってそれぞれ特徴をまとめるとこんな感じになると思います。

<スキャルピング>

- ・短い保有時間で、試行回数 of トータルでプラス収支を目指す
- ・勝率重視か、リスクリワード重視か、ルールで決めておく必要がある(保有時間を考慮すると、どちらかというとな勝率重視の考えが主流?)
- ・試行回数が多い分、「監視・エントリー・決済」に伴うチャート監視時間が長くなりやすい

<デイトレ>

- ・ある程度時間帯を決め、スキャルピングよりは保有時間も長く、試行回数も減る
⇒時間帯を決めてトレードできれば、兼業に適したスタイル
- ・基本的に、『リスクリワード』を重視し、ある程度勝率とのバランスを取るやりかた
- ・ルールが機能するか確認するのに、2~3カ月のフォワードテストが必須

<スイング>

- ・一度良いポジションを取れば、新規のポジションのための分析は他スタイルより減る
- ・徹底した『リスクリワード』重視のトレード。ポジションを伸ばしつつ、分割決済を併用して利益を増やすスタイル
- ・分割決済のルールや、ポジションを取るまでの待ち方のルール化が難しい
- ・ショック相場など、不測の事態が起こると思わぬ損失を被るケースもある

こうしてまとめると、どんなスタイルであろうと『トレードを一貫させる型』が必要となる前提は一緒ですが

『ポジション保有時間』『トレード頻度』『日々の生活とのバランスの取り方』

主にこの3点に対する特徴が明らかに違うことが分かります。

それらを自分なりの視点で考えた時に、僕の場合は「スキャルピング」では日々の生活とのバランスを取るのが難しくなるし

「スイング」は、不測のリスクによって今後大きなロットを張る時の壁になってしまうと考え

現在の『時間帯を限定した短期デイトレスタイル』に落ち着いています。

皆さんも、自分の確立すべきスタイルがまだ決まっていないのであれば

現在の生活状況と、そもそも自分が『どんなトレードをしたい(できる)と思うか』をよく考えて

自分に最適なスタイルにするための『型』を作る意識を持って取り組んでいただきたいと思います。